

令和4年
2022年

かしばし社協だより

11月発行

『コロナ禍だからこそつながりを途絶えさせない・孤立させない』ための取り組み

新型コロナウイルス感染症の流行により、多くの地域活動が休止や延期を余儀なくされました。このような状況の長期化により、家に閉じこもりがちになった高齢者や障がい者の虚弱化や、様々な要因による社会的孤立が心配されています。この現状を受け、香芝市社会福祉協議会では、『かしばつながる通信』の発行や、出前講座を実施しています。地域活動再開のきっかけに、是非ご活用ください。

『かしばつながる通信』第1号・第2号の発行

発行に至った経緯と目的

地域の皆様は、地域のつながりが途切れたままではいけないと、活動の再開や工夫をすることで、つながりを維持しています。一方で、活動再開に悩む地域からは、他の地域はどうしているのかと情報を求める声が多く聞かれました。そのような状況を踏まえ、ミッドコロナ・アフターコロナの中の活動の工夫や、活動者の思いを市内に広げていくために、『かしばつながる通信』を発行しました。

コロナ禍でも活動を継続されている地域には、同じような思いで活動している人がいることを励みにしていただき、活動再開を足踏みされている地域には、再開に向けた話し合いのきっかけにしたいだければと思います。

今年度中に第3号と第4号も発行予定です。市内で活動されている皆様に配布させていただきますので、是非ご覧ください。

出前講座『withコロナ・afterコロナ』におけるつながりづくりの開催

出前講座について

コロナ禍は、人と人とのつながりの大切さを再認識する機会にもなりました。そのため社会福祉協議会では、「つながりを途絶えさせない・孤立させない」地域づくりをテーマに、4月から出前講座を実施しています。

中間報告



開催済み団体

- 地域福祉推進委員会
- ふれあいいきいきサロン・自治会「磯壁みつわ会、上中ふれあいの会、瓦口地域福祉推進委員会、北今市地域福祉推進委員会、狐井やすらぎサロン、近住地域福祉推進委員会、下田いきいきサロン、せきや青葉台をつなごう会、地域福祉推進委員会「竹の杜茶論」、日生香芝南住宅ふれあいいきいきサロン、畑ノ浦・旭ヶ丘しみず会、別所ふれあいサロン、真美ヶ丘自治会、良福寺いきいきサロン」

老人クラブ

- 旭ヶ丘健康会、鎌田長生会、北今市多びす会、白鳳台鳳友会

地区民生委員

- 児童委員協議会

【北地区、中地区、東地区】



☆受講いただいた方の声☆

- ◎ 地域でのつながりが、いかに大切かを再認識できました。
- ◎ 今までストップしていた活動を始めるきっかけができて良かったです。
- ◎ 今後の活動に向けて元気をいただきました。

まだ出前講座を受講していないという地域の皆様は、地域活動の再開に向けた会議や話し合い、各団体の研修等に、是非ご活用ください。お申し込みお待ちしております。



『かしばつながる通信』
第1号



『かしばつながる通信』
第2号

(1)

発行・編集



社会福祉法人 香芝市社会福祉協議会

〒639-0251 奈良県香芝市逢坂一丁目374番地1
(香芝市総合福祉センター内)

☎ 0745-76-7107(代表) ☎ 0745-76-7104



HP



Facebook

<https://ka-shakyo.or.jp>

✉ info@ka-shakyo.or.jp

<https://www.facebook.com/ka.shakyo/>

赤い羽根共同募金



全国で12月1日(木)から31日(土)まで地域歳末たすけあい運動がスタートします。この運動にお寄せくださった寄付金は、年末や新年を機会とし、障害の有無や年齢等に関わりなく誰もが地域社会の一員として参加・交流できる市内の活動に全額使われます。

本市では、12月1日(木)午前7時から9時まで、市内8つの駅前で街頭募金を実施いたします。皆様のご協力をお願い申し上げます。(※新型コロナウイルス感染症が拡大傾向にあった場合などは、中止や縮小する場合がございます。あらかじめご了承ください。)

募金箱設置協力機関

オートバックス香芝インター店・市役所・中央公民館・総合体育館・ふたかみ文化センター・総合福祉センター

食品を
ご寄附
ください

第9回

フードドライブ(緊急食料支援)事業

コロナ禍において暮らしにお困りの世帯に、年末にお届けします。食品のご寄附をお願いします。



期 間 12月12日(月)~15日(木) 時 間 午前9時~午後4時

受付場所 香芝市ボランティアセンター(総合福祉センター)

*香芝市社会福祉法人連絡会に加入する施設でも受付します。詳細はお問合せください。



受付
食品

常温保存ができて未開封、賞味期限まで1ヶ月以上あるもの。

(お米、パスタ、乾麺、缶詰、レトルト食品、インスタント食品、海苔、お茶漬、ふりかけ、離乳食、調味料など)

*現金によるご寄附も受付します。

問 合 先 香芝市社会福祉法人連絡会 事務局 (香芝市社会福祉協議会) ☎ 76-7107

前回は8月に実施し、**996kg**の食品と**168,000円**のご寄附を賜りました。10月末までに75世帯の皆様にお届けすることができました。ご協力ありがとうございました。

感謝の声が届いています

○子どもがいることを考慮して下さり、カレーは甘口が入っていたり、お菓子が入っていたりと子どもたちも喜んでいました。 ○フードドライブで頂いたダンボールを開ける時は、家族みんなテンションが上がって楽しい雰囲気になります。 ○子どもが、食べ盛りなので助かっています。 ○普段満腹に食べられないので、珍しいものがあって喜んで頂いています。 ○コロナにかかり自粛中で、気持ちもしんどかったですが、すごく助かりました。



日本赤十字法人会費

今年度も日本赤十字社の会費にご協力いただきありがとうございました。

この会費は、災害時の被災者救護や新型コロナウイルスなどの感染症拡大防止への対応、防災・減災の普及啓発やボランティアの育成など、日本赤十字社のいのちを救うさまざまな活動に活用されます。

永大化工株式会社 様

株式会社キタイ 様

新世紀建工株式会社 様

當麻軽合金工業株式会社 様

奈良中央信用金庫 香芝支店 様

奈良中央信用金庫 二上支店 様 《五十音順》

令和4年度 第一回

香芝市地域福祉活動団体
代表者会議を開催しました

開催日
8月26日
(金)

今回は『気になる会議の開催について』と題して、社会福祉協議会より「気になる会議」の必要性を報告し、各地域の代表者の皆様と確認を行いました。

なぜ「気になる会議」が必要か

コロナ禍では地域活動も止まりがちになり、住民同士の様子が見えにくくなりました。そのため今まで以上に見守りが大切になり、気になる方の状況をより一層確認する必要性が出てきました。

「気になる会議」とは

地域に気になる方がおられても、自分一人ではどのように関われば良いかわからず悩んでしまうことがあります。それを乗り越えるきっかけとなるのが「気になる会議」です。気になる情報を持ち寄り、みんなで次の一手を考える場です。

「気になる会議」を通じて、気になる人に関わるようになると、不安を抱えて困っておられる本人も、気になっていたけど手立てがなく悩んでいた周囲の人も関わられて、安心へつながっていきます。

今ある話し合いの場を「気になる会議」に

現在地域で行われている活動終了後の反省会や、ミーティングなどの話し合いの場を、「気になる会議」と位置付け、その場に社会福祉協議会の各地域の担当職員を呼んでください。一緒に解決方法を考えます。



「相手に寄り添うボランティアの
基本講座」を開催しました!

基本講座

9月20日(火)元梅花女子大学准教授植田寿之氏をお招きし、ボランティアに興味のあるかたや活動者を対象に、「相手に寄り添うボランティアの基本講座」を開催しました。

聴き手・話し手に分かれ、ロールプレイをおこないながら、積極的傾聴の基本パターンや信頼関係を築くさまざまなスキルを、楽しく教えていただきました。学んだ内容をその場でロールプレイに置き換え実践することで、相手の話を「聴く」ことの難しさ、大切さを実感することができました。ボランティアの現場だけでなく、明日から家庭でも友人関係でも活用できるお話で、笑顔あふれる講座となりました。



香芝市ボランティアセンターではボランティアに関する講座を毎年実施しています。「こんな講座をしてほしい!」「こんなことを学びたい!」というご要望がございましたら、ぜひボランティアセンターまでお声かけください。

参加者の感想

- ・大変わかりやすく、人と人との話し方、相手の思いをどうすれば引き出せるか、など参考になりました。
- ・聞き上手になれるよう心掛けたいです。
- ・教えていただいた技法、チャングダウン(論点を具体化)などを覚えながら、ハートで接していきたいです。
- ・毎日の生活の中で活用していきたいと思いました。
- ・今日習ったことをボランティア活動など身近なところで実践していきたいです。

住民みんながボランティア ~香芝市ボランティアセンター~



ほっとライン



〈開所日時〉
月・火・水・金・土
午前9時~午後4時

香芝市総合福祉センター 1階

☎/FAX 0745-76-7179

✉ vcenter@ka-shakyo.or.jp

第4回

子育て連絡協議会のご案内



香芝市の子育て支援に関係する団体・サークルが集い、横のつながりや情報交換・交流を目的としています。

日時 12月9日(金) 午前10時~正午

(社会状況により、延期あるいは中止の可能性あり。)

場所 総合福祉センター 3階 ボランティア作業室

対象 子育て関連のボランティア団体、子育てサークル、子ども・子育て支援団体(リーフレット等、活動紹介できるものがあれば是非ご持参ください。)

定員 25名(お子様連れ歓迎!見守りスタッフも配置します!)

申込先 香芝市ボランティアセンター ※12月2日(金)締切
☎ 76-7179 / ✉ vcenter@ka-shakyo.or.jp

「香芝の次世代を担う子どもたちのために」

いろんなカタチを
創っていく
オトナたちになろう!



ボランティア募集

香芝くらしの安全安心サポーター会

県消費生活センターに登録した市内在住のサポーターが賛同者の方々と一緒に結成し、香芝市消費生活相談員と連携して、市民の皆さんの消費生活トラブル等の解決をサポートしています。また未然に防ぐために、各自治会・サロン及び老人クラブ等で出前講座などを開催したり、展示などの活動をしています。出前講座では、消費生活相談のお話や、寸劇・クイズ・替歌を皆さんで合唱するなどしています。「香芝くらしの安全安心サポーター会」のボランティアに興味のある方は、ぜひご連絡ください。

新規登録ボランティア紹介

パソコン&ソフトサポート

パソコン(特にワード・エクセル・パワーポイント・アクセスなど)、スマートフォンがわからない時にサポートします。場所は、香芝市ボランティアセンターで行います。日時は打合せをしますので、わからない内容などをお知らせください。

お問い合わせ先

香芝市ボランティアセンター
☎ 76-7179

善意銀行へのご寄附、ありがとうございます
(9月6日~11月4日)

福祉のために下記のとおりご寄附をいただきました。この善意をありがたくお受けし、ご意志に添って活用させていただきます。温かい善意に感謝いたします。

香芝民謡友の会香扇会様
(「社会福祉チャリティ 民謡と踊り おさらい会 33」開催時の寄附金)

27,351円

★ふれあい総合相談 ☎79-5858★

相談名	相談内容	相談日・場所
一般相談	日常生活における心配ごと	月~金曜日 午前9時~午後5時
心配ごと相談所	日常生活における心配ごと (民生児童委員、知識経験者、行政相談委員、人権擁護委員による対面相談)	毎月第1水曜日 午前9時~午後3時 毎月第3水曜日 午前9時~正午 《場所》総合福祉センター
福祉法律相談	成年後見制度や悪質商法被害などの福祉法律相談 【相談担当:奈良県司法書士会】	毎月第2水曜日(各日3名:予約先着順) 午後2時~、3時~、4時~ 各回40分 《場所》総合福祉センター